

ミニレター
あぜみち通信

令和2年10月1日

第238号

編集・発行：（一社）愛知県農業会議

◎ **農業委員・農地利用最適化推進委員等研修会を開催しました**

9月9日に「名古屋文理大学文化フォーラム(稲沢市民会館)」、9月11日に「パティオ池鯉鮒(知立市文化会館)」及び9月18日に「豊川市文化会館」において、全ての農業委員及び農地利用最適化推進委員を対象とした令和2年度農業委員・農地利用最適化推進委員等研修会を開催しました。

今年度は7月に43の農業委員会で、8月に1農業委員会で委員の任期満了に伴う改選があり、約半数の委員が新たに就任することになりました。

このため、今回の研修は、県、公益財団法人愛知県農業振興基金(県農地中間管理機構)とも連携し、農業委員会法と農地利用最適化の推進、農地法及び農業経営基盤強化促進法、農地中間管理事業に焦点を当てた研修会としました。

内容は、「農業委員会法の概要と農地利用最適化の推進に向けた取り組み」については一般社団法人愛知県農業会議から説明し、「農地法(主に農地転用)及び農業経営基盤強化促進法の概要」については県農業振興課から、「農地中間管理事業の概要、これまでの実績と本年度の取り組み」については県農業振興基金(県農地中間管理機構)から、それぞれ説明をいただきました。

事例発表においては、次の①及び②については農業会議から取組内容を紹介し、③及び④については関係者から発表をしていただきました。



【挨拶する川上会長】

① 「農業委員を中心に農地集約(犬山市農業委員会)」 ※尾張会場

要 旨 犬山市今井地区で、11haを経営していた水稻の担い手が2019年産の収穫をもってやめることが判明したことから、その農地をどうするか検討を始め、市の担当部局による耕作者への経営拡大の意向調査や農業委員を中心に人・農地プランの話し合いを重ねた結果、地域の耕作者で集積しきれなかった農地については、市内の法人を誘致することにより農地の集積を図るとともに、不在地主に連絡が取れたことにより、遊休農地になっていた農地の復元も行うことができ、地域の活性化につなげた。

② 「動き出した所有者不明農地(愛西市農業委員会)」 ※尾張会場

要 旨 農地パトロールにより発見した雑草が生い茂った一団の農地について、所有者に対して適切に耕作がなされるよう指導するため、農地台帳や地元農家から情報収集をしたが所有者が判明しなかったことから、農地所有者の探索を開始した。最初に登記名義人の確認、次に登記名義人の住民票(又は除票)、戸籍簿等による調査・確認、また、現地における近隣者への聞き取り調査を実施し、最終的に農地法第32条第3項の規定により「所有者不明」の公示を行った。当該農地については、今後県知事の裁定等の手続きを経た後、農地中間管理機構に利用権が設定される予定である。

③ 「集落を消滅の危機から救う「自給家族」」 ※西三河会場

発表者 一般社団法人押井営農組合 鈴木辰吉代表理事

要 旨 豊田市押井町は、旧旭町にある典型的な山間集落で、これまでも押井営農組合(任意組織)を設立し、集落営農の基盤を築いてきたが、作業受託中心型営農の限界が見え始めたことから、地域での徹底した話し合いの基、一般社団法人を設立し、「地域まるっと中間管理方式」により全農地を農地中間管理機構に貸し付けるとともに、自社ブランド米について消費者と顔の見える関係で直接取引契約を結ぶことにより、生産者・消費者がともに支え合う活動を展開している。

④ 「西尾市における担い手農地集約化への取組み」 ※東三河会場

発表者 西三河農業協同組合 太田知宏営農企画課長

要 旨 西尾市中根新田地区は、江戸後期に三河湾を干拓した農地で、面積約95ha。水利は用排水兼用で、海に近い平地のため塩害や水管理が課題となっていた。こうした中、若手担い手を中心となり課題解決に向けて、農地中間管理機構関連農地整備事業の活用について、国、市、JAなど関係機関と意見交換を行い、事業実施に向けた準備を連携して進めた。関係機関で事業推進チームを作り、また、寺津地区の代表者による推進協議会を設立し、潜在的な課題や事務的な課題について議論を進めるとともに、4回の地権者説明会・農地中間管理事業に申請する手続きの受付会の開催、説明会不参加者への個別訪問や電話による説明を丁寧に行ったことにより、大多数の地権者から当該事業について理解を得た。これにより、担い手への集積率の向上、1経営体当たりの経営面積の拡大など集約化と連担化に繋がった。

◎ 常設審議委員会（９月）の審議状況等について

９月３日に「愛知県三の丸庁舎」において、農地法等に係る市町村農業委員会からの諮問に対する答申を審議する常設審議委員会を開催しました。

９月の諮問は、９の農業委員会から農地法第５条に基づく転用事案１２件、１９３、９３０㎡について審議し、いずれも原案どおりで差し支えない旨承認されました。

（参考） 諮問農業委員会

一宮市（１件）、尾張旭市（１件）、東郷町（１件）、豊山町（１件）、大口町（１件）、西尾市（３件）、豊田市（１件）、みよし市（１件）、豊橋市（２件）

◎ 令和２年度上半期常設審議委員会への諮問状況について

令和２年度上半期（４月から９月）の農地法第４条関係・第５条関係の諮問案件の主な状況は、下記のとおりとなっています。

１ 諮問件数・面積

- ・令和２年度 ４条関係 ２件 ６,９３２㎡ ５条関係 １０８件 ９４０,６３８㎡（うち一時転用 １８件 ８０,６０５㎡） 計 １１０件 ９４７,５７０㎡
- ・令和元年度 ４条関係 ２件 ８,０３９㎡ ５条関係 １２２件 ７８３,７７１㎡（うち一時転用 １６件 ８９,４７５㎡） 計 １２４件 ７９１,８１０㎡

２ 地域別状況（件数） ※５条関係（上位３地域）

- ・令和２年度 ①尾張 ３２件 ②西三河 ２６件 ③知多 ２１件
- ・令和元年度 ①西三河 ３１件 ②尾張 ２５件 ③東三河 ２３件

３ 地域別状況（面積） ※５条関係（上位３地域）

- ・令和２年度 ①尾張 ２２３,６３１㎡ ②西三河 ２１４,９８９㎡ ③東三河 １６３,７８１㎡
- ・令和元年度 ①尾張 ２０２,９０７㎡ ②西三河 ２０１,７７２㎡ ③東三河 １４９,３５１㎡

４ 転用目的（件数） ※５条関係（一時転用を除く。）

- ・令和２年度 ①駐車場・車両置場 ２５件 ②工場・倉庫・事務所用地 １７件
③太陽光発電施設用地 １５件
- ・令和元年度 ①工場・倉庫・事務所用地 ２７件 ②駐車場・車両置場 ２６件
③太陽光発電施設用地 ２２件

５ 転用目的（面積） ※５条関係（一時転用を除く。）

- ・令和２年度 ①工場・倉庫・事務所用地 １８２,７８５㎡ ②流通業務施設 １３０,３００㎡
③駐車場・車両置場 １２４,３０６㎡
- ・令和元年度 ①工場・倉庫・事務所用地 ２２５,３４８㎡ ②流通業務施設 １５７,４１３㎡
③太陽光発電施設用地 １０７,２５１㎡

（参考） 転用目的別の状況

ア 「駐車場・車両置場」：①尾張地域が１１件（前年同期１１件）、②西三河地域が７件（前年同期６件）で、この２地域で全体（２５件）の７２．０％を占めている。逆に、東三河地域は０件（前年同期３件）と前年同期より減少している。その他の地域については７件と、ほぼ前年同期（６件）並みとなっている。

イ 「工場・倉庫・事務所用地」：①尾張地域が８件（前年同期２件）、②西三河地域が７件

(前年同期11件)で、この2地域で全体(17件)の88.2%を占めている。逆に、海部地域1件(前年同期6件)、知多地域は0件(前年同期5件)と前年同期より減少している。

新城設楽地域と東三河地域は0件(東三河地域は前年同期1件)となっている。

ウ 「太陽光発電施設用地」：①知多地域が8件(前年同期5件)と前年同期より増加しているが、新城設楽地域は2件(前年同期5件)、東三河地域は5件(前年同期10件)と前年同期より減少している。尾張地域・海部地域・西三河地域・豊田加茂地域は0件(尾張地域・海部地域・西三河地域は前年同期も0件、豊田加茂地域は前年同期2件)となっている。

◎ 農地情報公開システム操作研修会を開催しました

8月31日及び9月1日に名古屋市中村区の「ウインクあいち」において、農地情報公開システムの操作研修会を開催しました。

8月31日は基礎編として、システムへの基本的な入力方法、特に、昨年度の研修から改修した点について説明を行うとともに、実際にパソコンを操作しての入力作業を体験してもらう内容の研修で、35人が参加しました。また、9月1日は応用編として、課題となっている住民基本台帳・固定資産税課税台帳との突合を中心に、突合アプリの操作方法やその手順を内容とした研修で、34人が参加しました。

◎ 農業委員会事務局に対する巡回支援を実施します

農業会議では、機構集積支援事業を活用して農業委員会事務局への巡回支援を10月12日から11月30日まで10箇所を実施します。

主なテーマは、①農業委員等の選任状況及び農業委員会の運営、②農地利用の最適化の推進等を予定しています。

◎ 今後の主な行事予定

- | | | |
|-----|-----|---|
| 10月 | 8日 | 常設審議委員会（県三の丸庁舎） |
| 10月 | 9日 | 令和2年度農業経営士、農村生活アドバイザー及び青年農業士認定会議（県自治センター） |
| 10月 | 12日 | 農林水産省との意見交換会（東海農政局） |
| 10月 | 15日 | 都道府県農業会議専務理事・事務局長会議（東京都） |
| 10月 | 29日 | 都道府県農業会議会長会議（東京都） |
| 10月 | 30日 | 農業者年金加入推進特別研修会（豊川市勤労福祉会館） |
| 11月 | 4日 | 農業者年金加入推進特別研修会（桜華会館） ※午前・午後 |
| 11月 | 9日 | 理事会及び常設審議委員会（県三の丸庁舎） |
| 11月 | 13日 | 愛知県農業委員会事務研究会総会・研修会（桜華会館） |
| 11月 | 19日 | 令和2年度愛知県市部農業委員会会長会定例総会（犬山市役所） |
| 11月 | 24日 | 常設審議委員会（農政）(県三の丸庁舎)、現地調査 |